



に以がのとし、あ家賃か。る。た者おとす、れく人などは新を。すユこれと  
 波災なルス構成でやっ家となる。けっ業てイ宅と、守て々ハウスのいた。アミコ  
 の震つイハウ形態家具のこ異れづい事れテ帰さし様付ハハなく、生立シコウス  
 行大とスタハで形家と際のは位置と、守らニ。かがし庭アハは確をシッアハ  
 流の人スア間の、い実ことえ位人がミユ。温一と、エアは生確をシッアハ  
 、有がいエ空「家」安がかる。由考と恋いはシ間た、エアは生確をシッアハ  
 の、曾達しシ有「家」安がかる。由考と恋いはシ間た、エアは生確をシッアハ  
 の、未私新。共「が要しある。と流人も秩なっくシ間た、エアは生確をシッアハ  
 も、に成るとい金必。で済こ交友でとた立けてイ生活。国も、だ趣味地は係うが理、学  
 たが共うい間し礼うぶの経るのやけル新り掛プのい、今世いう、のと関よ会たは、  
 めろとよて空新・買かいはと者わーは成をの、今世いう、のと関よ会たは、  
 集こ及のめトる金に浮ないは縁すル生活に声人最れ専め、今世いう、のと関よ会たは、  
 をと普こ集一送敷たいえむんは血らの生上と個性たう。場学「家」アし図るルニ肯期待位置ス  
 心。の、をベをは新思言住私、暮定の生上と個性たう。場学「家」アし図るルニ肯期待位置ス  
 関た葉果目イ生活でには言住私、暮定の生上と個性たう。場学「家」アし図るルニ肯期待位置ス  
 のっ言結注イ生活でには言住私、暮定の生上と個性たう。場学「家」アし図るルニ肯期待位置ス  
 々かうたび共同と付最いウ出利の存と「おかえり」な世利、え、い、だ、き、シ、充、を、ス、コ、ミ、ユ、を、と、ハ  
 人ないめ再を共トえが安ハ見のすたこ人バ「おかえり」な世利、え、い、だ、き、シ、充、を、ス、コ、ミ、ユ、を、と、ハ  
 にはと求が家がッ備点もアを済られる他な「おかえり」な世利、え、い、だ、き、シ、充、を、ス、コ、ミ、ユ、を、と、ハ  
 的とはと求が家がッ備点もアを済られる他な「おかえり」な世利、え、い、だ、き、シ、充、を、ス、コ、ミ、ユ、を、と、ハ  
 時こ絆としのメが利シエ暮知すの妙かどが求一型増生活人、生にショのな必在関けし  
 一乗る「こら一数は。製済必、用その一人心介、てと絶誰ほ状態に二なは生友、と一多新達の人を例  
 で乗る「こら一数は。製済必、用その一人心介、てと絶誰ほ状態に二なは生友、と一多新達の人を例

増加という新たな転換期を迎えた今、シェアハウスの増築は一層注目され、採用されるべき案件だろう。それがより恒久的で身近な存在となるために私達はボランティアや地域のお祭りなどに参加し、自分の考えを発信すると同時に住民が何を求めているかという点について探っていくことを忘れてはならない。私は今行く動するところで、岡山という地域が人と人とが温かく繋がれる場所であり、郷土の素晴らしさを改めて実感できる場所になると信じている。